

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成28年2月18日 (2016.2.18)

【公開番号】特開2014-139720(P2014-139720A)

【公開日】平成26年7月31日 (2014.7.31)

【年通号数】公開・登録公報2014-041

【出願番号】特願2013-8093(P2013-8093)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/042 (2006.01)

G 0 6 F 3/0346 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/042 4 7 3

G 0 6 F 3/033 4 2 2

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月25日 (2015.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 3 4 】

操作判定部 1 0 3 A は、操作スイッチ 7 2 のオン操作を示すデータが位置検出処理部 1 5 7 から入力されると、タイマー 1 0 3 B による計時を開始させ、このデータとともに入力される指示位置 7 0 A の座標を取得する。その後、操作判定部 1 0 3 A は、位置検出処理部 1 5 7 から所定時間毎に入力されるデータに基づき、指示位置 7 0 A の座標が予め設定された範囲内を維持し、かつ、操作スイッチ 7 2 がオンの状態が継続している間は、タイマー 1 0 3 B による計時を継続させる。そして、タイマー 1 0 3 B のカウント値が設定された時間に達した場合、操作判定部 1 0 3 A は、所定の態様の操作がなされたと判定する。位置検出処理部 1 5 7 から出力されるデータに基づき、設定された時間に達する前に、操作スイッチ 7 2 がオフに切り換わる場合、または、指示位置 7 0 A が設定された範囲外となった場合には、操作判定部 1 0 3 A はタイマー 1 0 3 B の計時を停止させる。この場合、制御部 1 0 3 は、指示位置 7 0 A に基づいて通常の位置指示操作に対応する処理を実行する。